

# －被災8年目、復興問題の今と これからを考える－

東日本大震災・津波からまもなく7年半となります。被災地の復興は、災害公営住宅の建設や三陸道の拡張、防潮堤の建設などの整備は進んでいますが、被害が大きかった地域での中心市街地の再建はまさにこれからが正念場です。

また、生業の再生、まちのにぎわい、地域コミュニティづくり、被災者の心と体のケア、地域の担い手の確保など、真の復興に向けて多くの課題があります。

被災地の現状と課題を共有し、今後の課題と運動の方向性を明らかにするとともに、毎年のように日本列島を襲う自然災害に対して、憲法を生かした命と人権を最優先にする防災対策を強く求めていきましょう。みんなで集まり、話し合い、行動を起こしましょう。

## ●記念講演「創造的復興から人間復興へ －宮城の取り組みから見えてきたもの－」 講 師 綱島不二雄氏（元山形大学教授）

（プロフィール）



農学博士（東北大学）、元山形大学農学部教授  
日本農業経済学会理事、日本フードシステム  
学会理事、日本科学者会議地震津波災害復興  
研究委員会委員長、東日本大震災復旧・復興  
支援みやぎ県民センター代表世話人  
著書「東日本大震災復興の検証どのようにして  
「惨事便乗型復興」を乗り越えるか（共著）  
仙台市在住

### ●各地からの報告

※記念講演・報告に続けて第8回総会を行います。

●日時 2018年8月18日（土）13時～16時

●場所 盛岡市内丸「岩手県水産会館 5階大会議室」

●入場無料

主催 東日本大震災津波救援・復興岩手県民会議